

コメ先物 プライスレポート〔No.28〕

大阪堂島商品取引所

基準日：大阪コメ(2014.05.09)

東京コメ(2014.05.20)

公表日：2014.05.27

項目

1 コメ先物価格

- 1.1 東京コメ・限月一代データ
- 1.2 大阪コメ・限月一代データ
- 1.3 東京コメ・期間別・限月別データ
- 1.4 大阪コメ・期間別・限月別データ
- 1.5 相関係数

2 コメ先物価格の比較(東京コメ・大阪コメ)

- 2.1 東京コメ及び大阪コメの価格
- 2.2 東京コメ及び大阪コメの同一限月間価格差

3 投資商品との比較

- 3.1 価格推移グラフ等
- 3.2 騰落率等

参考1 米取引関係者の判断に関する調査結果(DI・一部抜粋)

参考2 DIとコメ先物価格の関係性(時差相関グラフ)

*本レポートに関するデータは一般紙、業界紙等の媒体を通じて公表されているものを一部使用しております。又、掲載情報の正確性については万全を期しておりますが、その正確性を保証するものではありません。利用者がレポートの情報をを用いて行う一切の行為について本所は何ら責任を負うものではありません。記載されている内容は作成時におけるものであり、将来のいって事前の予告なしに変更される場合がありますのでご了承ください。

1 コメ先物価格

1.1 東京コメ・限月一代データ

単位：円/60kg当たり

	2013年08月限	2013年09月限	2013年10月限	2013年11月限	2013年12月限	2014年01月限	2014年02月限	2014年03月限	2014年04月限
始値(a)	15,080 (2013/02/21)	14,810 (2013/03/21)	14,800 (2013/04/22)	14,490 (2013/05/21)	14,030 (2013/06/21)	13,840 (2013/07/22)	12,360 (2013/08/21)	12,650 (2013/09/24)	12,960 (2013/10/21)
高値(b)	15,170 (2013/02/21)	14,810 (2013/03/21)	14,800 (2013/04/22)	14,660 (2013/05/27)	14,070 (2013/06/28)	13,840 (2013/07/22)	13,120 (2013/09/03)	12,960 (2013/10/17)	12,960 (2013/10/21)
安値(c)	12,650 (2013/07/25)	10,980 (2013/09/06)	12,050 (2013/10/16)	12,190 (2013/08/23)	12,200 (2013/08/22)	12,260 (2013/08/22)	12,000 (2014/02/20)	11,700 (2014/03/19)	10,300 (2014/04/18)
納会値(d)	12,650 (2013/08/20)	10,990 (2013/09/20)	12,350 (2013/10/18)	12,290 (2013/11/20)	12,200 (2013/12/20)	12,360 (2014/01/20)	12,000 (2014/02/20)	11,700 (2014/03/20)	10,300 (2014/04/18)
平均値	13,980	13,368	13,505	13,202	12,933	12,708	12,573	12,491	12,089
中央値	14,070	13,660	13,790	12,890	12,670	12,650	12,590	12,500	12,430
標準偏差	749	1,083	827	748	589	366	208	290	737
レンジ(b-c)	2,520	3,830	2,750	2,470	1,870	1,580	1,120	1,260	2,660
騰落額(d-a)	-2,430	-3,820	-2,450	-2,200	-1,830	-1,480	-360	-950	-2,660
騰落率(d/a)	-16.1%	-25.8%	-16.6%	-15.2%	-13.0%	-10.7%	-2.9%	-7.5%	-20.5%
営業日数	124	127	123	127	126	121	121	119	121
データ数	741	759	735	759	753	717	717	705	717

単位：円/60kg当たり

	2014年05月限	2014年06月限	2014年07月限	2014年08月限	2014年09月限	2014年10月限
始値(a)	12,530 (2013/11/21)	12,290 (2013/12/24)	12,260 (2014/01/21)	12,190 (2014/02/21)	11,100 (2014/03/24)	9,980 (2014/04/21)
高値(b)	12,720 (2014/02/03)	12,730 (2014/02/03)	12,560 (2014/01/24)	12,190 (2014/02/21)	11,170 (2014/04/08)	9,980 (2014/04/21)
安値(c)	10,220 (2014/05/20)	10,210 (2014/05/20)	10,070 (2014/05/20)	9,950 (2014/05/19)	9,900 (2014/05/13)	9,200 (2014/04/25)
納会値 又は終値(d)	10,220 (2014/05/20)	10,210 (2014/05/20)	10,070 (2014/05/20)	10,050 (2014/05/20)	10,100 (2014/05/20)	9,300 (2014/05/20)
平均値	11,687	11,458	11,225	10,733	10,359	9,444
中央値	12,240	11,555	11,205	10,480	10,230	9,450
標準偏差	876	894	903	651	381	126
レンジ(b-c)	2,500	2,520	2,490	2,240	1,270	780
騰落額(d-a)	-2,310	-2,080	-2,190	-2,140	-1,000	-680
騰落率(d/a)	-18.4%	-16.9%	-17.9%	-17.6%	-9.0%	-6.8%
営業日数	118	96	81	59	39	19
データ数	699	570	486	354	234	114

〈注意〉
 2014年10月限以降は、調整額なしで「うるち玄米合格品」を受渡で供用が可能。

※ 上記データの算出対象期間は、2013.11.21～2014.05.20までとしている。

1 コメ先物価格

1.2 大阪コメ・限月一代データ

単位：円/60kg当たり

	2013年08月限	2013年09月限	2013年10月限	2013年11月限	2013年12月限	2014年01月限	2014年02月限	2014年03月限	2014年04月限
始値(a)	16,130 (2013/02/12)	15,470 (2013/03/11)	16,500 (2013/04/11)	14,620 (2013/05/13)	14,460 (2013/06/11)	14,490 (2013/07/11)	13,890 (2013/08/12)	12,710 (2013/09/11)	13,170 (2013/10/11)
高値(b)	16,230 (2013/02/21)	15,470 (2013/03/11)	16,500 (2013/04/11)	14,960 (2013/05/14)	14,530 (2013/07/16)	14,520 (2013/07/16)	13,890 (2013/08/12)	13,260 (2013/10/07)	13,250 (2013/10/11)
安値(c)	13,000 (2013/07/19)	11,990 (2013/08/29)	12,000 (2013/08/26)	12,120 (2013/08/23)	12,110 (2013/08/22)	12,180 (2013/08/22)	12,340 (2013/08/22)	11,700 (2014/03/10)	11,190 (2014/04/10)
納会値(d)	13,000 (2013/08/09)	11,990 (2013/09/10)	12,820 (2013/10/10)	12,790 (2013/11/08)	12,780 (2013/12/10)	12,590 (2014/01/10)	12,560 (2014/02/10)	11,700 (2014/03/10)	11,190 (2014/04/10)
平均値	14,489	13,919	13,885	13,586	13,318	13,075	12,895	12,841	12,546
中央値	14,460	13,990	14,260	13,840	12,970	12,870	12,850	12,830	12,750
標準偏差	902	881	1,017	859	720	543	249	244	505
レンジ(b-c)	3,230	3,480	4,500	2,840	2,420	2,340	1,550	1,560	2,060
騰落額(d-a)	-3,130	-3,480	-3,680	-1,830	-1,680	-1,900	-1,330	-1,010	-1,980
騰落率(d/a)	-19.4%	-22.5%	-22.3%	-12.5%	-11.6%	-13.1%	-9.6%	-7.9%	-15.0%
営業日数	124	127	125	125	126	122	121	118	120
データ数	741	759	747	747	753	723	717	699	711

単位：円/60kg当たり

	2014年05月限	2014年06月限	2014年07月限	2014年08月限	2014年09月限	2014年10月限
始値(a)	12,850 (2013/11/11)	12,600 (2013/12/11)	12,660 (2014/01/14)	12,680 (2014/02/12)	11,630 (2014/03/11)	11,280 (2014/04/11)
高値(b)	12,860 (2014/01/24)	12,840 (2014/02/03)	12,870 (2014/02/03)	12,680 (2014/02/12)	11,700 (2014/03/13)	11,280 (2014/04/11)
安値(c)	11,170 (2014/03/27)	10,930 (2014/03/27)	10,940 (2014/03/27)	10,950 (2014/03/27)	10,960 (2014/03/27)	10,850 (2014/04/25)
納会値 又は終値(d)	11,420 (2014/05/09)	11,310 (2014/05/09)	11,270 (2014/05/09)	11,240 (2014/05/09)	11,220 (2014/05/09)	11,050 (2014/05/09)
平均値	12,238	12,021	11,883	11,592	11,258	11,031
中央値	12,640	12,160	11,680	11,290	11,210	10,975
標準偏差	643	678	680	541	245	124
レンジ(b-c)	1,690	1,910	1,930	1,730	740	430
騰落額(d-a)	-1,430	-1,290	-1,390	-1,440	-410	-230
騰落率(d/a)	-11.1%	-10.2%	-11.0%	-11.4%	-3.5%	-2.0%
営業日数	119	97	79	59	40	18
データ数	705	576	474	354	240	108

※ 上記データの算出対象期間は、2013.11.11～2014.05.09までとしている。

1 コメ先物価格

1.3 東京コメ・期間別・限月別データ

(単位:円)

期間	〔自〕 〔至〕	I	II	III	IV	V	VI
		2013年11月21日	2013年12月24日	2014年01月21日	2014年02月21日	2014年03月24日	2014年04月21日
		2013年12月20日	2014年01月20日	2014年02月20日	2014年03月20日	2014年04月18日	2014年05月20日
2014年05月限	始値(a)	12,530	12,350	12,240	12,250	11,330	10,450
	高値(b)	12,540	12,350	12,720	12,250	11,330	10,450
	安値(c)	12,210	12,220	12,240	11,510	10,450	10,220
	終値(d)	12,350	12,240	12,250	11,510	10,450	10,220
	平均値	12,443	12,245	12,454	11,918	10,620	10,359
	中央値	12,460	12,240	12,450	11,985	10,600	10,420
	標準偏差	82	23	102	271	208	86
	月間レンジ(b-c)	330	130	480	740	880	230
	騰落額(d-a)	-180	-110	10	-740	-880	-230
	騰落率(d/a)	-1.4%	-0.9%	0.1%	-6.0%	-7.8%	-2.2%
2014年06月限	始値(a)		12,290	12,250	12,240	11,130	10,420
	高値(b)		12,290	12,730	12,240	11,130	10,420
	安値(c)		12,220	12,240	11,310	10,340	10,210
	終値(d)		12,250	12,240	11,310	10,420	10,210
	平均値		12,247	12,457	11,765	10,562	10,340
	中央値		12,250	12,455	11,785	10,565	10,390
	標準偏差		13	107	328	207	76
	月間レンジ(b-c)		70	490	930	790	210
	騰落額(d-a)		-40	-10	-930	-710	-210
	騰落率(d/a)		-0.3%	-0.1%	-7.6%	-6.4%	-2.0%
2014年07月限	始値(a)			12,260	12,230	11,020	10,310
	高値(b)			12,560	12,230	11,020	10,310
	安値(c)			12,200	11,200	10,240	10,070
	終値(d)			12,230	11,200	10,310	10,070
	平均値			12,373	11,639	10,515	10,205
	中央値			12,400	11,645	10,460	10,240
	標準偏差			102	343	213	83
	月間レンジ(b-c)			360	1,030	780	240
	騰落額(d-a)			-30	-1,030	-710	-240
	騰落率(d/a)			-0.2%	-8.4%	-6.4%	-2.3%

(4頁-7頁の見方)

期間別・限月別データは、一ヶ月毎の統計結果をまとめたものです。この結果を見ると、一ヶ月単位の相場水準、月間レンジ、騰落率等が分かります。

東京コメは2014年5月20日基準、大阪コメは2014年5月09日基準で、過去6か月間を統計の対象としています。

1 コメ先物価格

1.3 東京コメ・期間別・限月別データ(続)

(単位:円)

期間	〔自〕 〔至〕	I	II	III	IV	V	VI
		2013年11月21日 2013年12月20日	2013年12月24日 2014年01月20日	2014年01月21日 2014年02月20日	2014年02月21日 2014年03月20日	2014年03月24日 2014年04月18日	2014年04月21日 2014年05月20日
2014年08月限	始値(a)				12,190	11,010	10,290
	高値(b)				12,190	11,010	10,290
	安値(c)				11,190	10,290	9,950
	終値(d)				11,190	10,290	10,050
	平均値				11,546	10,542	10,080
	中央値				11,505	10,475	10,110
	標準偏差				320	193	87
	月間レンジ(b-c)				1,000	720	340
	騰落額(d-a)				-1,000	-720	-240
	騰落率(d/a)				-8.2%	-6.5%	-2.3%
2014年09月限	始値(a)					11,100	10,220
	高値(b)					11,170	10,220
	安値(c)					10,220	9,900
	終値(d)					10,220	10,100
	平均値					10,691	10,010
	中央値					10,680	10,000
	標準偏差					223	88
	月間レンジ(b-c)					950	320
	騰落額(d-a)					-880	-120
	騰落率(d/a)					-7.9%	-1.2%
2014年10月限	始値(a)						9,980
	高値(b)						9,980
	安値(c)						9,200
	終値(d)						9,300
	平均値						9,444
	中央値						9,450
	標準偏差						126
	月間レンジ(b-c)						780
	騰落額(d-a)						-680
	騰落率(d/a)						-6.8%

※ 上記データの算出対象期間は、2013.11.21～2014.05.20までとしている。

〈注意〉
 2014年10月限以降の東京コメは、調整額なしで「うるち玄米合格品」を受渡で供用が可能。

(期間VI)

- ・2014年5月限の月間レンジは230円でした。このことから一カ月間の最大差損益は、建玉1枚で2.3万円(230円×100倍)と計算されます。
- ・VI期(4/21～5/20)における東京コメの限月別終値を見ると、価格差は10円から140円の範囲に収まっていますが、9月限と調整額なしで平成26年産うるち玄米合格品が受渡し可能な10月限の価格差は800円となり、大幅な逆ザヤとなっていることがわかります。

1 コメ先物価格

1.4 大阪コメ・期間別・限月別データ

(単位:円)

期間	〔自〕 〔至〕	I	II	III	IV	V	VI
		2013年11月11日	2013年12月11日	2014年01月14日	2014年02月12日	2014年03月11日	2014年04月11日
		2013年12月10日	2014年01月10日	2014年02月10日	2014年03月10日	2014年04月10日	2014年05月09日
2014年05月限	始値(a)	12,850	12,760	12,690	12,660	11,910	11,240
	高値(b)	12,850	12,760	12,860	12,660	11,910	11,420
	安値(c)	12,630	12,690	12,660	11,910	11,170	11,210
	終値(d)	12,760	12,690	12,660	11,910	11,240	11,420
	平均値	12,770	12,748	12,732	12,404	11,523	11,228
	中央値	12,780	12,750	12,720	12,460	11,460	11,210
	標準偏差	66	18	60	211	325	43
	月間レンジ(b-c)	220	70	200	750	740	210
	騰落額(d-a)	-90	-70	-30	-750	-670	180
	騰落率(d/a)	-0.7%	-0.5%	-0.2%	-5.9%	-5.6%	1.6%
2014年06月限	始値(a)		12,600	12,660	12,670	11,610	11,240
	高値(b)		12,740	12,840	12,670	11,670	11,310
	安値(c)		12,600	12,640	11,610	10,930	11,200
	終値(d)		12,660	12,670	11,610	11,240	11,310
	平均値		12,684	12,715	12,250	11,338	11,217
	中央値		12,700	12,690	12,160	11,270	11,200
	標準偏差		44	67	342	279	29
	月間レンジ(b-c)		140	200	1,060	740	110
	騰落額(d-a)		60	10	-1,060	-370	70
	騰落率(d/a)		0.5%	0.1%	-8.4%	-3.2%	0.6%
2014年07月限	始値(a)			12,660	12,680	11,620	11,250
	高値(b)			12,870	12,680	11,680	11,270
	安値(c)			12,660	11,620	10,940	11,160
	終値(d)			12,680	11,620	11,250	11,270
	平均値			12,740	12,262	11,348	11,185
	中央値			12,720	12,180	11,280	11,160
	標準偏差			71	342	279	39
	月間レンジ(b-c)			210	1,060	740	110
	騰落額(d-a)			20	-1,060	-370	20
	騰落率(d/a)			0.2%	-8.4%	-3.2%	0.2%

1 コメ先物価格

1.4 大阪コメ・期間別・限月別データ(続)

(単位:円)

期間	〔自〕 〔至〕	I	II	III	IV	V	VI
		2013年11月11日	2013年12月11日	2014年01月14日	2014年02月12日	2014年03月11日	2014年04月11日
		2013年12月10日	2014年01月10日	2014年02月10日	2014年03月10日	2014年04月10日	2014年05月09日
2014年08月限	始値(a)				12,680	11,630	11,260
	高値(b)				12,680	11,690	11,260
	安値(c)				11,630	10,950	11,130
	終値(d)				11,630	11,260	11,240
	平均値				12,271	11,358	11,161
	中央値				12,190	11,290	11,130
	標準偏差				340	279	51
	月間レンジ(b-c)				1,050	740	130
	騰落額(d-a)				-1,050	-370	-20
	騰落率(d/a)				-8.3%	-3.2%	-0.2%
2014年09月限	始値(a)					11,630	11,280
	高値(b)					11,700	11,280
	安値(c)					10,960	11,050
	終値(d)					11,280	11,220
	平均値					11,370	11,121
	中央値					11,310	11,110
	標準偏差					276	80
	月間レンジ(b-c)					740	230
	騰落額(d-a)					-350	-60
	騰落率(d/a)					-3.0%	-0.5%
2014年10月限	始値(a)						11,280
	高値(b)						11,280
	安値(c)						10,850
	終値(d)						11,050
	平均値						11,031
	中央値						10,975
	標準偏差						124
	月間レンジ(b-c)						430
	騰落額(d-a)						-230
	騰落率(d/a)						-2.0%

※ 上記データの算出対象期間は、2013.11.11～2014.05.09まで。

(期間VI)

- ・2014年05月限の月間レンジは210円で、一カ月間の最大差損益は、建玉1枚で1.05万円(210円×50倍)と計算されます。
- ・VI期(4/11～5/09)の標準偏差を見ると、どの限月もV期(3/11～4/10)と比較してバラツキが縮小していることがわかります。

1 コメ先物価格

1.5 相関係数

東京コメ

価格相関

	2014年05月限	2014年06月限	2014年07月限	2014年08月限	2014年09月限	2014年10月限
2014年05月限						
2014年06月限	0.9968					
2014年07月限	0.9919	0.9967				
2014年08月限	0.9788	0.9816	0.9925			
2014年09月限	0.7228	0.6509	0.7794	0.9129		
2014年10月限	0.3566	0.3660	0.4056	0.3458	0.1967	

騰落率相関

	2014年05月限	2014年06月限	2014年07月限	2014年08月限	2014年09月限	2014年10月限
2014年05月限						
2014年06月限	0.9707					
2014年07月限	0.8475	0.8794				
2014年08月限	0.8162	0.8599	0.9259			
2014年09月限	0.3643	0.4087	0.5102	0.6563		
2014年10月限	0.0385	0.0535	0.1495	0.0710	0.1555	

※1. 東京コメの相関は、直近6ヶ月(2014.05.20以前)の帳入値に基づき作成したもの。

2. 2014年10月限以降の東京コメは、調整額なしで「うるち玄米合格品」を受渡で供用が可能。

大阪コメ

価格相関

	2014年05月限	2014年06月限	2014年07月限	2014年08月限	2014年09月限	2014年10月限
2014年05月限						
2014年06月限	0.9862					
2014年07月限	0.9850	0.9996				
2014年08月限	0.9762	0.9977	0.9996			
2014年09月限	0.9398	0.9505	0.9778	0.9906		
2014年10月限	0.2198	0.4414	0.6853	0.7757	0.7659	

騰落率相関

	2014年05月限	2014年06月限	2014年07月限	2014年08月限	2014年09月限	2014年10月限
2014年05月限						
2014年06月限	0.8268					
2014年07月限	0.8294	0.9959				
2014年08月限	0.8007	0.9886	0.9977			
2014年09月限	0.7946	0.9305	0.9633	0.9809		
2014年10月限	0.5078	0.4960	0.7280	0.8029	0.9086	

※ 大阪コメの相関は、直近6ヶ月(2014.05.09以前)の帳入値に基づき作成したもの。

2 コメ先物価格の比較(東京コメ・大阪コメ)

2.1 東京コメ及び大阪コメの価格

①基礎データ(全限価格)

単位:円

	東京コメ		大阪コメ
	2014年9月限迄	2014年10月限以降	
平均値	11,677	9,439	12,207
中央値	12,240	9,450	12,640
最頻値	12,430	9,490	12,780
標準偏差	915	98	697
最高値	12,730	9,680	12,970
最低値	9,910	9,230	10,870

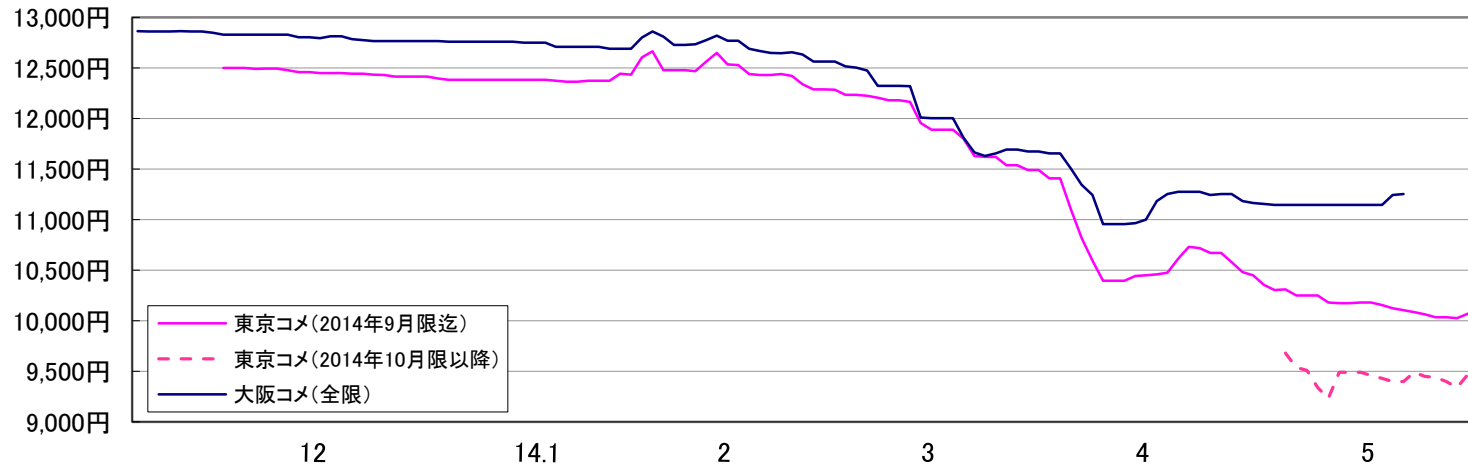
※ 上表は、直近6ヶ月(東京コメ:2014.05.20以前、
大阪コメ:2014.05.09以前)の帳入値に基づき作成したもの。

②相関係数(東西同一限月間)

	価格相関	騰落率相関
14.5月限	0.9822	0.6219
14.6月限	0.9705	0.6220
14.7月限	0.9776	0.6599
14.8月限	0.9546	0.5871
14.9月限	0.4445	0.4884
14.10月限	0.4694	0.7011

※ 上表は、2013.11.21~2014.05.09の帳入値に基づき作成したもの。

コメ先物価格(中央値)の推移



※ 表は、直近6ヶ月(東京コメ:2014.05.20以前、
大阪コメ:2014.05.09以前)の帳入値に基づき作成したもの。

2 コメ先物価格の比較(東京コメ・大阪コメ)

2.2 東京コメ及び大阪コメの同一限月間価格差

同一限月間価格差の基礎データ

	14.5月限	14.6月限	14.7月限	14.8月限	14.9月限	14.10月限
平均値	420	411	500	627	710	1,506
中央値	350	410	445	580	725	1,490
最頻値	240	250	850	940	930	1,640
標準偏差	230	260	265	264	330	98
最高値	1,120	990	1,090	1,210	1,300	1,650
最低値	110	-50	100	250	190	1,340

単位:円

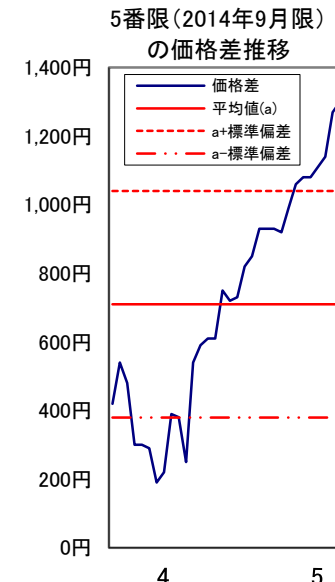
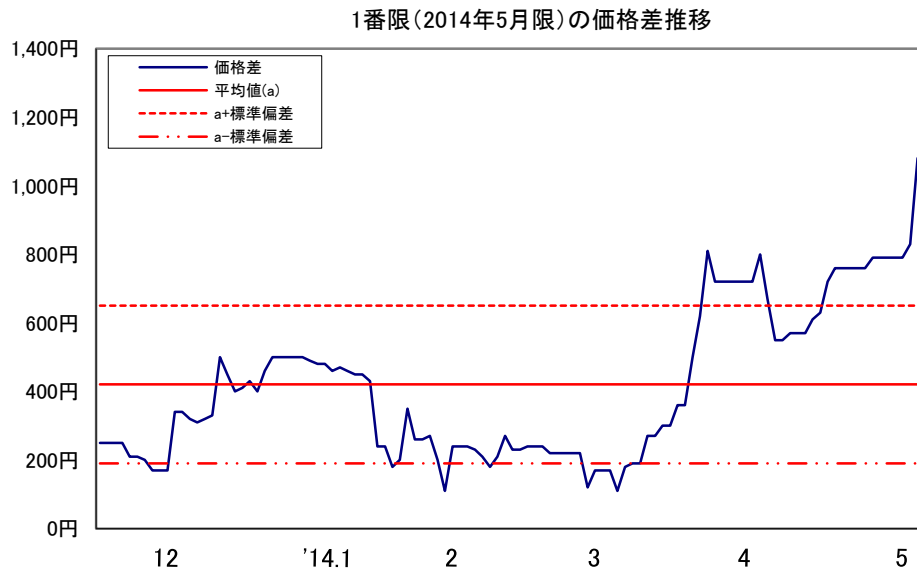
※ 上表は、2014.05.09時点に建っている6限月の帳入値(直近6カ月)に基づき作成したもの。

東京コメと大阪コメの限月間(1番限)価格差の中心は420円で、その中心から±230円の範囲に価格差データが集中しています。価格差は先月(1番限)よりも76円縮小しています。

下グラフで、東京コメと大阪コメの価格差を見ると、価格差の平均値を中心に、一定の範囲で価格差が拡大縮小する様子が見てとれます。

価格差変動の観察は、スプレッド取引において重要です。また、スプレッド取引を検討する際は、東京コメ、大阪コメの価格水準や相関等も合わせてチェックしていくといいかと思われます。

※スプレッド取引
スプレッド取引とは、連動性の高い複数の商品の価格差を利用して利益を狙う取引の総称です。

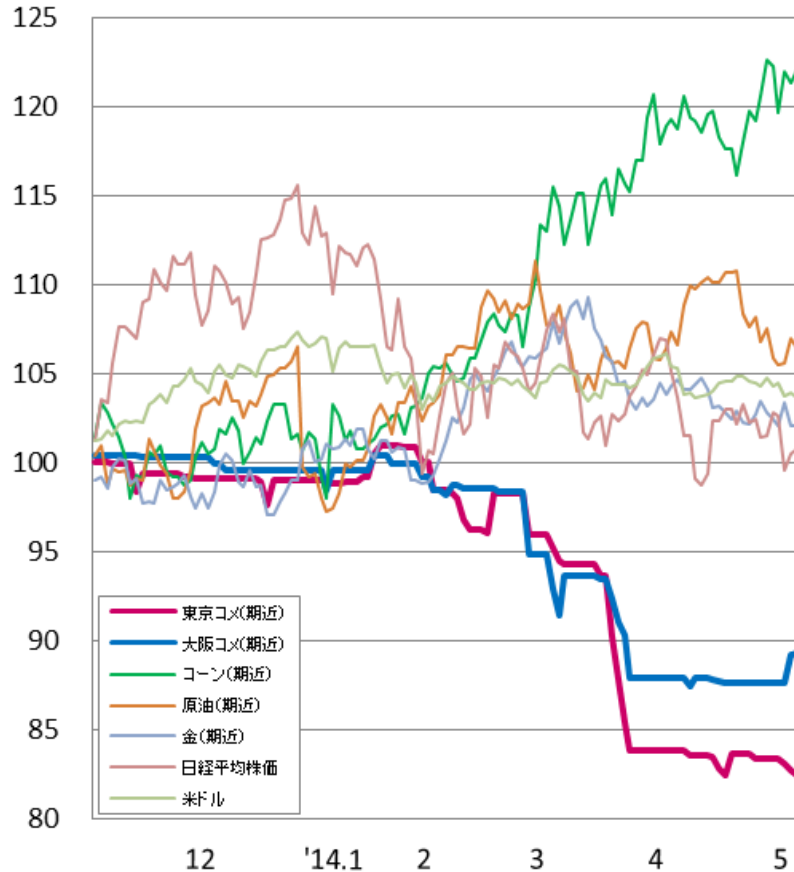


※ グラフは、2014.05.09時点の一代の帳入値に基づき作成したもの。

3 投資商品との比較

3.1 価格推移グラフ等

コメと投資商品の価格水準(直近6ヶ月)(基準:2013.11.08=100)



※各表およびグラフは、直近6ヶ月(2014.05.09以前)の帳入値に基づき作成したものである。
(日経平均株価は終値)

相関係数

価格相関

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
①東京コメ(期近)							
②大阪コメ(期近)	0.9786						
③CMEコーン(期近)	-0.9266	-0.9633					
④CME原油(期近)	-0.6228	-0.6699	0.7366				
⑤東京金(期近)	-0.4481	-0.5612	0.6667	0.6181			
⑥日経平均株価	0.5942	0.6184	-0.6953	-0.5598	-0.5012		
⑦米ドル	0.0503	0.0397	-0.0947	-0.0054	-0.0182	0.5980	

騰落率相関

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
①東京コメ(期近)							
②大阪コメ(期近)	0.5235						
③CMEコーン(期近)	-0.0224	-0.0662					
④CME原油(期近)	-0.0011	-0.0296	0.1372				
⑤東京金(期近)	0.0617	0.0053	-0.0880	-0.1934			
⑥日経平均株価	0.0678	-0.0040	-0.1223	0.0871	-0.0029		
⑦米ドル	0.0493	-0.0247	-0.1272	0.0803	-0.0557	0.5487	

※ 上記データの算出対象期間は、2013.11.11～2014.05.09までとしている。

左グラフ(直近6ヶ月間の価格水準)を見ると、半年間で東京コメは16%程度、大阪コメは12%程度の下落がそれぞれ確認されます。

コメは、4ヶ月連続でコーン、原油、金とマイナスの関係性になり、日経株価と米ドルとはプラスの相関になりました。特に、コーンとのマイナス相関は先月よりさらに強いものとなりました。

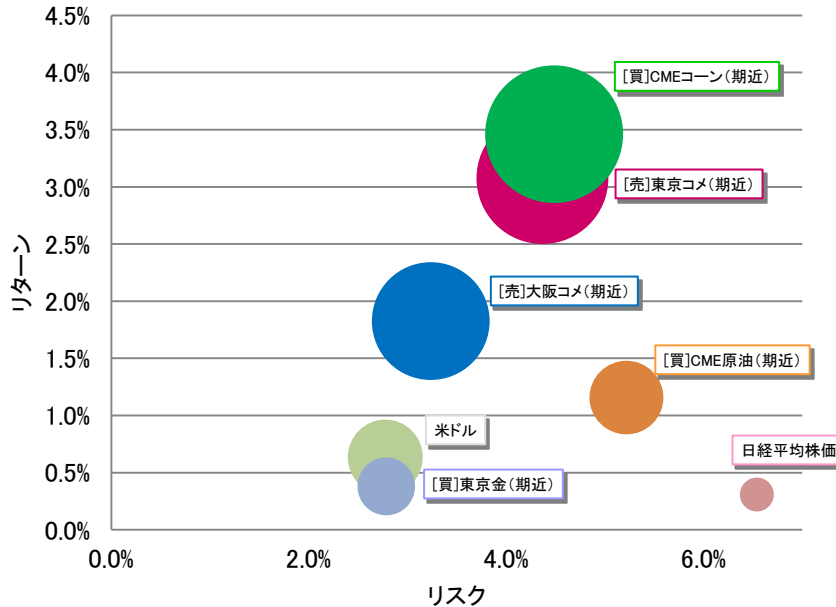
上表の相関係数を踏まえると、投資対象の一部にドメスティックな商品を組み込めば一定のリスク分散効果が期待できるのではないのでしょうか。

相関係数(価格相関・騰落率相関)は、2つの変数の相互依存性の強さを測る尺度です。例えば、X価格が上昇するとY価格も上昇するという関係が見出せたときは「正の相関がある」といい、X価格が上昇するとY価格は下落するという関係が見出せたときは「負の相関がある」といいます。

3 投資商品との比較

3.2 騰落率等

リスク・リターンの関係(直近6ヶ月間の状況)



左グラフは、投資対象別のリスク、リターン及びシャープ・レシオを表しています。
グラフ中の円の大きさは、投資効率を測るメジャーであるシャープ・レシオ(シャープR)の大きさを表しています。(円が大きいほど評価します。)

左グラフ・左下表を見ると、直近6ヶ月間でリスク・リターンのバランスが良い投資対象は、コーン、東京コメ、大阪コメの順であることが分かります。

右下表は、2014年05月09日を基準とした期間騰落率を表しています。

1ヶ月の騰落率を見ると、大阪コメは反発しましたが、東京コメは先月から引き続き下落となりました。
その他の商品では、コーン以外は全て小幅に下落しています。

リスク・リターンの関係(データ)

	リターン	リスク	シャープR
[売]東京コメ(期近)	3.077%	4.368%	0.704
[売]大阪コメ(期近)	1.826%	3.237%	0.564
[買]CMEコーン(期近)	3.460%	4.486%	0.771
[買]CME原油(期近)	1.157%	5.220%	0.222
[買]東京金(期近)	0.379%	2.786%	0.136
日経平均株価	0.308%	6.541%	0.047
米ドル	0.635%	2.777%	0.229

直近の期間騰落率(基準日:2014.05.09)

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	12ヶ月
東京コメ(期近)	-1.3%	-16.3%	-17.5%	-25.6%
大阪コメ(期近)	2.1%	-9.1%	-10.7%	-18.4%
コーン(期近)	2.2%	15.5%	22.1%	-26.1%
原油(期近)	-3.2%	0.4%	6.4%	4.0%
金(期近)	-1.9%	0.8%	2.1%	-11.1%
日経平均株価	-0.7%	-3.5%	0.8%	-2.8%
米ドル	-0.3%	-0.8%	3.7%	0.9%

※リスク・リターンの関係について

- 1ヶ月毎の騰落率(大阪コメ納会日基準、終値ベース、6ヶ月間)に基づき算出しています。
- 算出に際し、投下資金、レバレッジ、無リスク金利等は含めていません。
- 結果は、計測期間や条件設定により変化するため、あくまでも参考程度と位置づけて下さい。

※直近の期間騰落率イメージ

$$\text{騰落率} = \frac{\text{基準日の価格}}{\text{1ヶ月前の価格}} \sim \frac{\text{基準日の価格}}{\text{12ヶ月前の価格}}$$

参考1: 米取引関係者の判断に関する調査結果(DI・一部抜粋)

2014年5月8日公表分

		今月の 数値	前月からの 増減	
国内の主食用 米の需給及び 価格動向に関 する判断 (全体)	主食用米の 需給動向	現状判断DI	26	6
		見通し判断DI(向う3ヶ月)	29	1
	主食用米の 米価水準	現状判断DI	32	-7
		見通し判断DI(向う3ヶ月)	34	-1

※ DIの見方

需給動向: 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「締まっている」/「(将来)締まる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「緩んでいる」/「(将来)緩む」という見方が前月より強くなった傾向を示す。

米価水準: 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「高くなった」/「(将来)高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「低くなった」/「(将来)低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示す。

DI 調査結果へのリンク先はこちら
[→HTTP://WWW.KOMENET.JP/JISHUCHOUSA/143.HTML](http://www.komenet.jp/jishuchousa/143.html)

※「米取引関係者の判断に関する調査結果」について

(1) 公益社団法人米穀安定供給確保支援機構(米穀機構)が、米の需給動向や価格水準などの取引状況を把握することを目的に毎月調査を実施し、その結果をDI(アンケート回答者の判断や方向性を指数化したもの)として公表しているものです。

(2) 調査期間:
毎月1日から25日までの取引状況を踏まえて回答

(3) DIの算出方法:
米の需給動向・価格水準などに関する現状、または先行きに対する5段階の判断(評価)にそれぞれ点数(評価点)を与え、これらを各回答区分の構成比(%)に乗じてDIを算出します。
ただし、DIの推移は、変化の方向性を示すものであり、その変化の大きさ(量感)を表すものではありません。例えば、大幅であろうが小幅であろうが、上昇するといった見方をする者の構成比が同じであれば、同じDIが観測されることに注意が必要です。

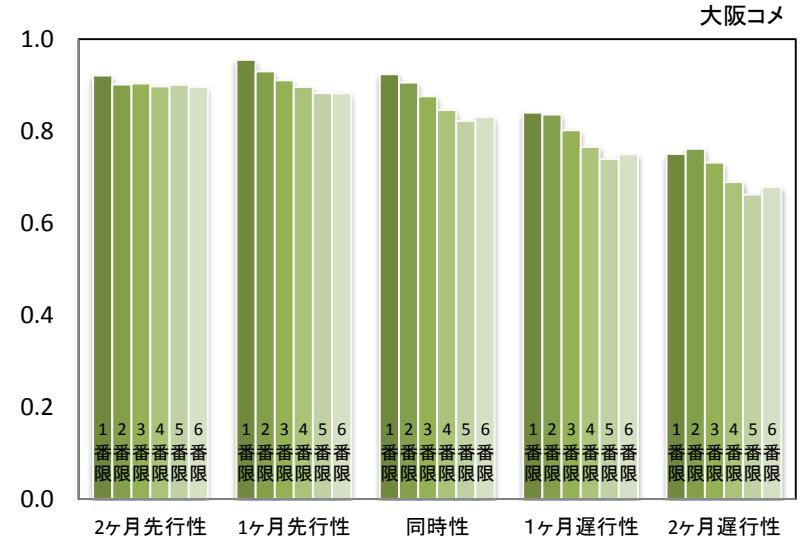
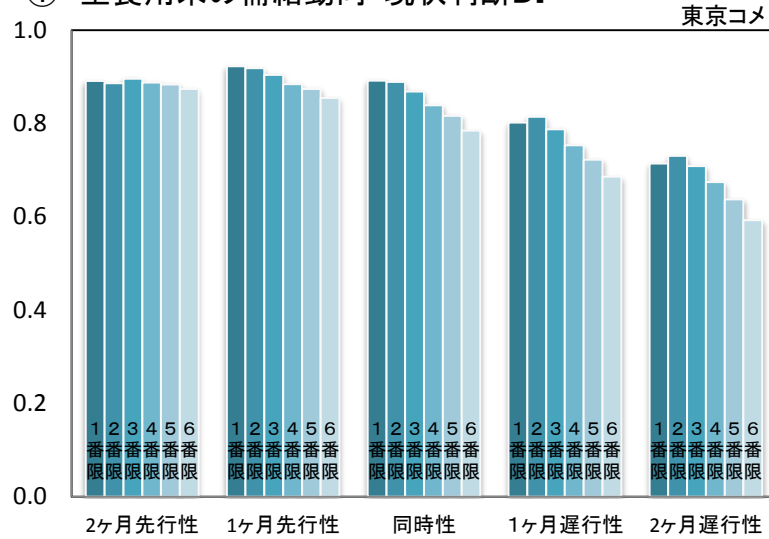
【DIの算出例】

(問)国内の主食用米の“向う3ヶ月の米価水準”について、“現時点と比較”してどうなると考えていますか。

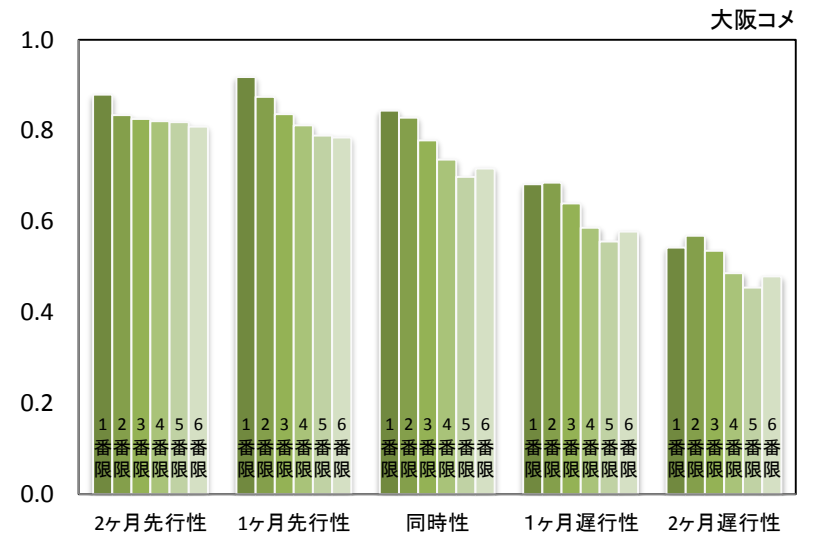
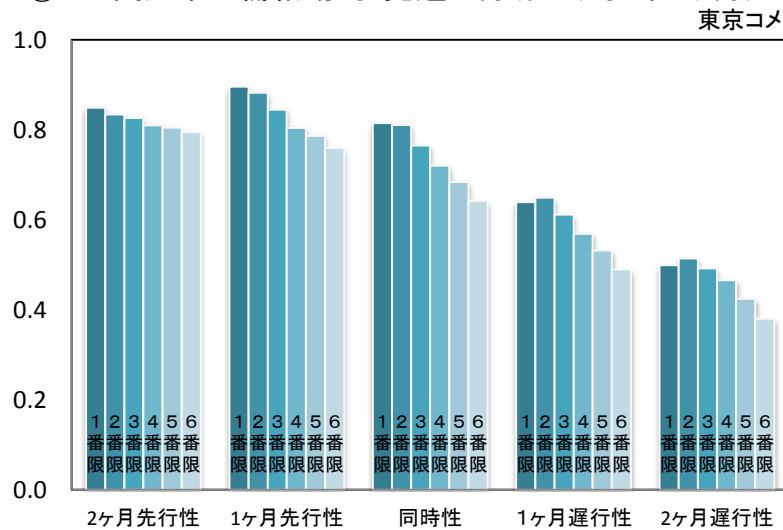
	高くなる	やや高くなる	同程度	やや低くなる	低くなる
評価点(A)	+1	+0.75	+0.5	+0.25	0
構成比(B)	17.8	20.0	20.0	22.2	20.0
各DI(C=A×B)	17.8	15	10	5.6	0
DI(合計)	48.4				

参考2: DIとコメ先物価格の関係性(時差相関グラフ)

① 主食用米の需給動向・現状判断DI

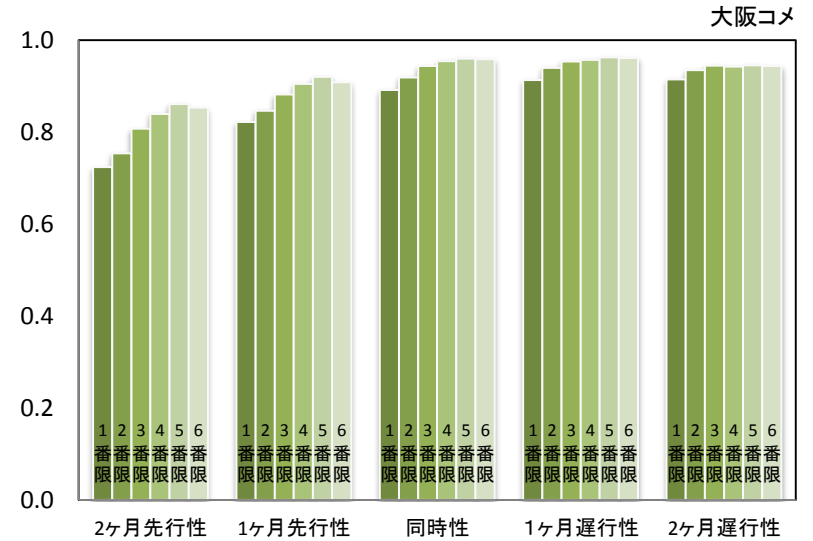
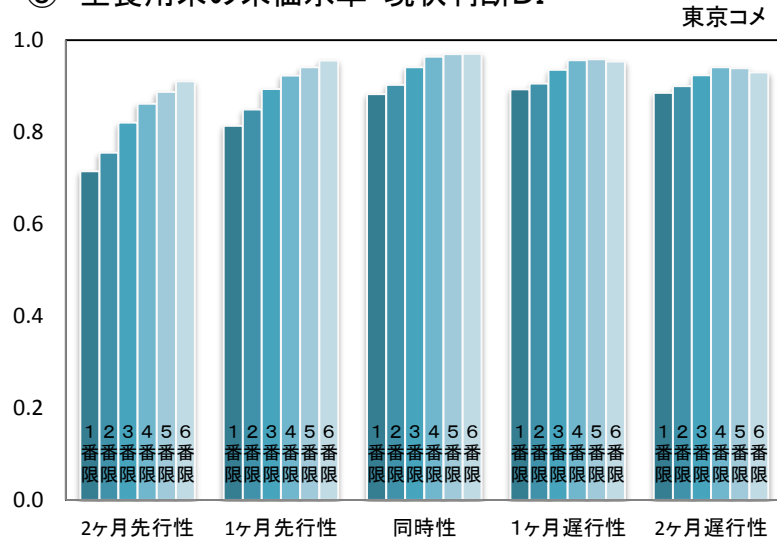


② 主食用米の需給動向・見通し判断DI(向こう3ヶ月)

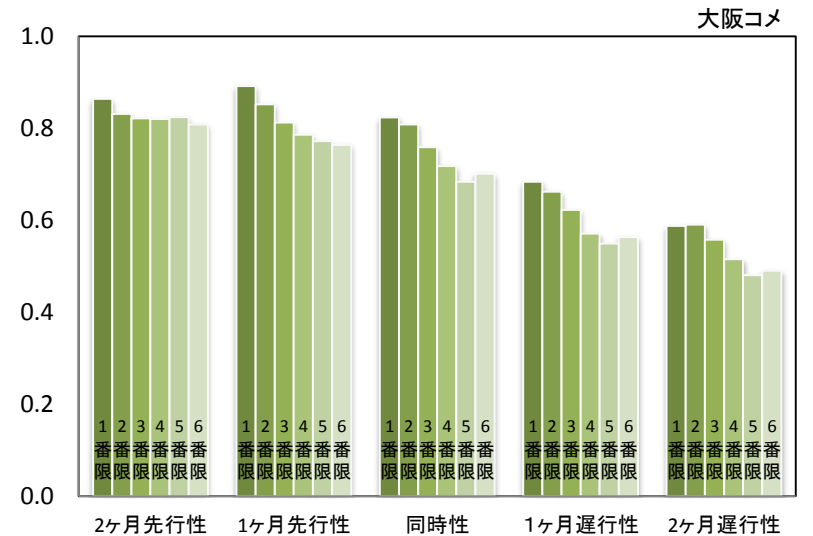
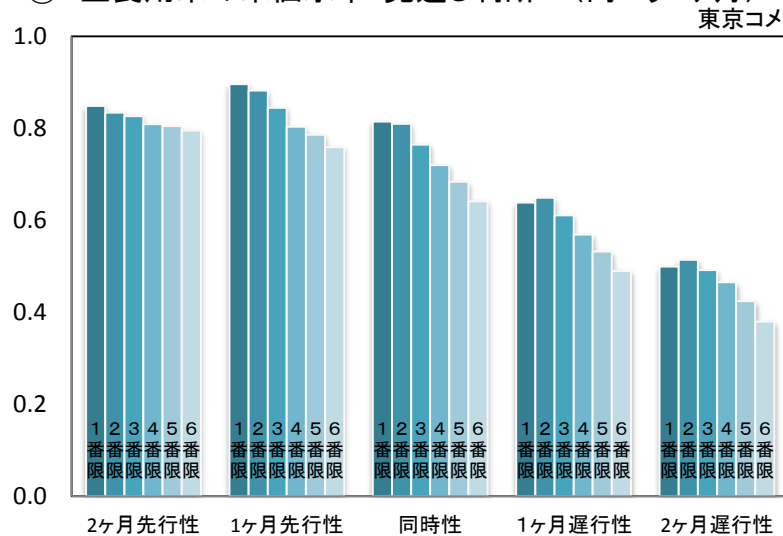


参考2：DIとコメ先物価格の関係性(時差相関グラフ)

③ 主食用米の米価水準・現状判断DI



④ 主食用米の米価水準・見通し判断DI(向こう3ヶ月)



注1.上記の表は、24ヶ月間の各DIと先物価格の帳入値のつなぎ足(月末基準の中央値)をもとに作成したものの。

2.上表は2012年3月から2014年2月迄の期間を基準(同時性)として算出したもの。

参考2：DIとコメ先物価格の関係性(時差相関グラフ)

※相関の見方について

相関とは、二者間の関係性の密度を表します。例えば、DIの値が高くなればコメ先物価格も上がることを正の相関といい、プラス1に近いほど強い関係性を示します。又、逆にDIの値が高くなればコメの先物価格が逆に下がることを負の相関といい、これもマイナス1に近いほど強い関係性を示します。

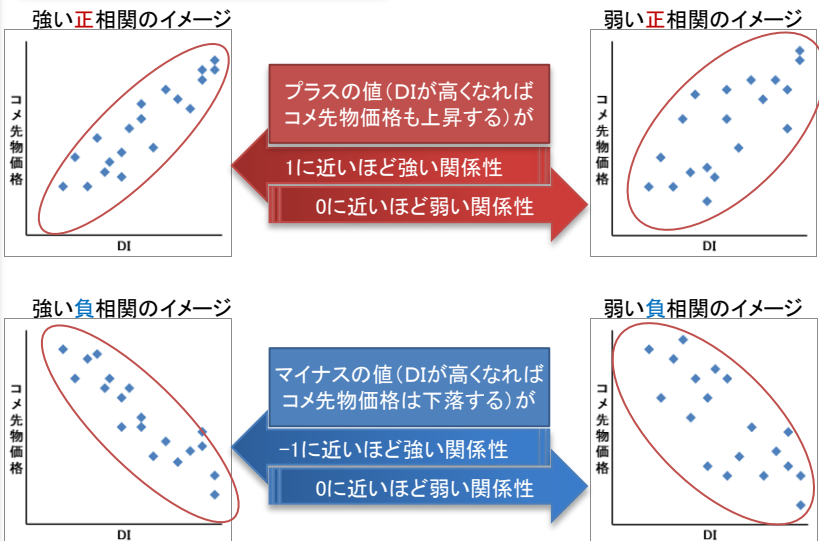
※時差(先行性・同時性・遅行性)について

- (1) 先行性: DIの変動がコメ先物価格の変動に対し、1~2ヶ月先行していること。
- (2) 同時性: DIの変動とコメ先物価格の変動がほぼ同時期に発生していること。
- (3) 遅行性: DIの変動がコメ先物価格の変動に対し、1~2ヶ月遅行していること。

例えば・・・

DIと東京コメの時差相関で同時性と先行性を比較した結果、先行性の方が係数が高い場合(正の相関とする)は、東京コメに対しDIは1~2ヶ月程先行した動きを示す傾向があると解釈します。

相関の数値が表わす関係性



時差相関のデータ対象期間

